

全仏

ZENBUTSU



480

仏暦2545年 8月（2002年）
財団法人 全日本仏教会
JAPAN BUDDHIST FEDERATION



同和推進担当者連絡会・浅香地区フィールドワーク（関連記事5頁）

理事会、常務理事会

理事會開催

五月二十四日 東京プリンスホテル

支部のWFBへの加盟申請の件

五月二十四日午後一時半から、東京プリンスホテルで理事会が開催された。三帰依文唱の後、森和久理事長を議長に、禿信敬・大谷博通の両師を議事録署名人に選出し、議事に入った。

議案第一号「平成十三年度事業報告について承認を求める件」

議案第二号「平成十三年度収支決算について承認を求める件」

森理事長より、第一号及び第二号の二議案を一括して上程。初めに櫻井総務部長が事業概要を報告、続いて宮川財務部長が一般会計と特別会計の収支決算について説明した。次に監事を代表して瀬古眞隆師が監査報告を行い、両議案は原案通り承認された。

協議事項一「比叡山宗教サミット十五周年『平和への祈りとイスラムとの対話集会』後援依頼の件」

櫻井総務部長が経過説明、西郊良光理事より本会へ協力依頼がなされた。討議の結果、名誉顧問、顧問、実行委員を本会から派遣する事は辞退し、後援を行うことが確認された。

協議事項二「立正佼成会バングラディッシュ

渡邊国際文化部長がネパールへ急遽出張のため、入西国際文化部次長が経過説明を行い、一鳥正真国際委員会副委員長が補足説明を行った。討議の後、情報収集を続け早期に常務理事会等で対応を検討することになった。

協議事項三「WCRPからの『スリランカ紛争和解へ向けて協力をお願い』の件」

入西国際文化部次長が経過を説明。一鳥正真国際委員会副委員長が協力の必要性を説明した。検討の結果、森理事長が協力、並びに「スリランカ上座部仏教最高指導者（法王）」と日本仏教及び諸宗教指導者の和解と平和に関する意見交換会並びに共同声明文発表記者会見への同席を受諾するとの意志を示した。

報告事項

一、総務部主事採用の件

小林事務総長が、神田洋子氏を五月一日付で採用したことを報告した。

二、ルンビニー委員会報告

武田昭英ルンビニー委員会委員長が、委員会顧問に菊池法純師（元ネパール大使館参事官、真宗大谷派僧侶）を委嘱した件、本会派

暑中お見舞い

申し上げます

財団法人 全日本仏教会

会長 大谷 光真

副会長 渡邊 恵進

理事長 麻生 文雄

常務理事 粕川 鐵禪

森 和久

大竹 明彦

武野 以徳

三浦 崇

水谷 幸正

渡邊 清明

細川 景一

小林 照宥

大谷 博通

安藤 正晃

網野 義紘

升巴 隆夫

横山 敏明

後藤 佑芳

増田 貞圓

松尾 善雄

小林 正道

加藤 俊雄

石上 智康

禿 信敬

袖山 榮眞

土生川 正道

西郊 良光

大塚 惠章

出口 順得

長谷川 靈信

酒井 文雄

加納 博司

近藤 真道

井上 紀生

事務総局長職員一同

遺考古学者上坂悟氏による遺物の資料整理の進展状況、マヤ堂修復事業が進捗している件などを報告し、入西国際文化部次長が補足説明を行った。

三、事務総局各部報告

以下の項目等について担当部長から報告され、協力が要請された。

①日本宗教連盟の理事に森理事長が、会計監事に小林事務総長が、事務局幹事に櫻井総務部長が就任。

②国際仏教興隆協会の理事に、小林事務総長が、会計監事に渡邊国際文化部長が就任。

③(財)全国青少年教化協議会主催「現代名僧墨蹟展」を本年も本会として推薦。

④第十二回同和推進担当者連絡会開催(六月十七・十八日、大阪浅香人權文化センター)

⑤劇団希望舞台「釈迦内枢唄」推薦の件。本会として推薦することを承認。

⑥首相及び閣僚の靖国神社参拝中止の要請を提出(五月一日付)。

⑦厚生労働省からの千鳥ヶ淵戦没者墓苑改修の意見聴取(日宗連絡由)に信教の自由に関する委員会が審議中と回答。(五月一日)

⑧「世界平和のための各宗教協力会議」の準備会儀が開催。松濤弘道国際委員会委員長が出席。(六月六・九日)

⑨第二十三回日韓・韓日仏教交流大会出席。(五月二十三日 身延山 福田社会部次長)

全

仏

第六十五回世界仏教徒連盟 (WFB) 執行委員会報告

第六十五回WFB執行委員会が、五月三十一日の二日間にあたりタイ、バンコクのWFB本部で開催された。本会からはWFB執行委員である渡邊宗徹国際文化部長と入西智彦国際文化部次長が出席した。

委員会では、第二十二回WFB大会の開催地(マレーシア)・日程(本年十二月九日から十三日)が正式に決定され、プログラムの詳細や大会テーマ等について、主催センターからの出席者も交えて討議された。

また、前回のWFBバンコク大会でWFB五十周年を記念して行われた功労勲章の授与を今後も継続していくこと、ヴェサック(釈迦の生誕、悟り、入滅を記念する日)をワールドメデイテーションデイ(世界瞑想の日)とすることなどWFBの今後の方針についても話し合われ、マレーシア大会に議題として提出することとなった。その他、WFBへの加盟申請を提出している仏教徒団体(新規申請一件・継続審議一件)についての検討や財政報告が行われた。

本年も全仏主催のWFBツアーを計画しております。詳細は、次号でご案内致します。

ルンビニー園マヤ堂修復事業

篤志支援者御芳名

(社)全日本仏教婦人連盟様	金、壹百萬円
法融寺 那須公順様	金、十萬円
法清寺 奈良康明様	金、十萬円
光明寺 石上智康様	金、五十萬円
萬福寺 安本利正様	金、壹百萬円
照栄院 石川恒彦様	金、十萬円
龍泉寺 壽山良知様	金、十萬円
信松院 西村輝成様	金、十萬円
保壽院 藤原知徳様	金、十萬円
佛教大学 佛教青年会様	金、十萬円
高福院 川島宏之様	金、壹百萬円
妙高寺 吉橋勝寛様	金、五十萬円
慈眼寺 櫻井大乗様	金、五十萬円
慈眼寺 櫻井英幸様	金、五十萬円
西新井大師總持寺 濱野堅照様	金、五十萬円
浄運寺 野口善教様	金、十萬円
長慶寺 島田弘道様	金、十萬円
善林寺 真柄信雄様	金、十萬円
羅漢寺 水野和子様	金、十萬円
圓通寺 矢萩信頭様	金、十萬円
金剛院 梅花講様	金、十萬円
實相寺 山田一真様	金、十萬円
近龍寺 豊田英世様	金、十萬円
月鳥テレビ商會様	金、五十萬円
立正保園様	金、十萬円
全昌院 安達良元様	金、十八萬六千円
西有寺 横山敏明様	金、参百萬円
明順寺 齊藤明聖様	金、壹百萬円
能仁寺 萩野映司様	金、五十萬円
西福寺 加納博明様	金、三十萬円
妙本寺 加藤日暉様	金、五十萬円

※篤志の振込先口座番号(郵便振替)

〇〇一三〇一六一三三六〇〇

加入者名(財)全日本仏教会

ルンビニー園復興協力金と明記下さい

※本件に関するお問い合わせ 全日本仏教会国際文化部

電話 〇三三四三七一九二七五

常務理事会開催

六月二十日 明照会館会議室

六月二十日午後一時半より、明照会館会議室で、常務理事会が開催された。三帰依文唱和に続いて、森和久理事長を議長に、小林照宥・袖山榮眞の両師を議事録署名人に選出、議事に入った。

協議事項一、「立正佼成会バングラディッシュ支部のWFBへの加盟申請の件」

小林正道事務総長が概況説明。立正佼成会本部から、WFBバングラディッシュ支部へ加盟申請を取り下げるよう指導する旨、回答を得たことが報告された。

協議事項二、「今後の他宗教、他団体とのかわり方について」

小林事務総長が説明。今後他宗教団体との対話を進める必要性を相互に確認した。

協議事項三、「負担金検討委員会設置の件」

櫻井総務部長が趣旨を説明。宮川財務部長が詳細に説明し、財務全般を検討する「財政検討委員会」としての設置が承認された。

協議事項四、「その他」

小林事務総長が、最近の加盟団体からの脱会申請の例を説明。本会から過去脱会した団

体への復帰勸奨、非加盟教団・団体への加盟勸奨、全仏活動の広報の在り方、本会会議の報道陣への公開の問題等が説明された。加盟団体機関誌への本会記事掲載などを働きかけることが承認された。

報告事項

一、ルンビニー事業報告

渡邊国際文化部長が、ネパールでの折衝・現地視察（五月二十三～二十八日）の概要を報告。続いて六月十七日開催のルンビニー委員会で、現地でネパール側が独自に進めている事業の推移を本会として見守ることが合意された点、当面本会としては、発掘物の返還と考古学調査報告書の作成を急ぐことが確認された点を報告した。

二、WFB世界大会予定報告

渡邊国際文化部長が、十二月九～十三日（開会式は十二月十日）にマレーシアで開催されるWFB世界仏教徒会議について報告した。

三、「世界平和のための各宗教協力会議」出席報告

松濤弘道国際委員会委員長が、ローマ教皇庁の要請を受け出席した「世界平和のための

各宗教協力会議」（六月六～九日 ローマ教皇庁）の報告を行った。今後の世界平和における宗教、特に仏教への期待が他宗教から高まっている点が報告された。

四、事務総局各部報告

以下の項目等について担当部長から報告され、協力が要請された。

- ① 日本宗教連盟理事会（五月二十七日）で、今夏の比叡山宗教サミットの後援と、新田邦夫理事長、和泉正一事務局長（教派神道連合会）がそれぞれ、顧問と実行委員に就任することが決定された。また厚生労働省、環境省の、千鳥ヶ淵戦没者墓苑改修に関する意見聴取に和泉正一事務局長が出席、加盟団体の意見を報告した。
- ② 新聞報道による、政府の非営利法人基本法・税制見直しの動きに対し情報収集を続ける。
- ③ 戦没者の追悼に関し、本会として共通の認識を確認し、国や一般に対し具体的な要請や提言が出来るよう、信教の自由に関する委員会で検討を続ける。
- ④ 全仏ホームページとメールアドレスが変更された。

五、その他

袖山榮眞常務理事より、祐天寺保管の韓半島出身者の戦争犠牲者遺骨返還問題の現況報告と、協力要請がなされた。

暑中御見舞い申し上げます

曹洞宗宗務庁

管 長 板橋 興宗
 宗務総長 大竹 明彦
 参 議 松原 太流
 参 議 岩本 昭典
 教学部長 加藤 俊雄
 教化部長 檀 尚道
 総務部長 森 嶺雄
 伝道部長 黒柳 祖道
 人事部長 宮川 敬學
 財政部長 乙川 暎元
 出版部長 宮前 正道

東京都港区芝二一五一
 〒105-8544 ○三(三四五四)五四一一

真宗大谷派

宗務総長 三浦 崇
 参 務 高濱 純雄
 参 務 杉浦 義孝
 参 務 但馬 弘
 参 務 日谷 法泉
 参 務 林 治

京都市下京区烏丸通七条上る
 〒600-8505 ○七五三七(九一八一)代表
 常葉町七五四

日蓮宗宗務院

管 長 藤井 日光
 宗務総長 渡邊 清明
 伝道局長 市川 智康
 総務局長 小松 浄慎
 伝道部長 田端 義宏
 教務部長 及川 周介
 総務部長 曲山 海弘
 財務部長 中條 令紹
 宗務総長 篠原 智高
 立教開宗七百五十年
 慶祝会事務局 長 田澤 元泰
 現代宗教 研究所 長 石川 浩徳
 参 与 堀江 宏正
 参 与 浅井 玄裕

東京都大田区池上一三二一
 〒146-8544 ○三(三七五)七一八一
 FAX ○三(三七五)七一八六

臨濟宗妙心寺派 宗務本所

管 長 西片 義保
 宗務総長 細川 景一
 総務部長 松井 宗益
 教学部長 宮田 正勝
 財務部長 瀬古 眞隆
 本部 長 鈴木 眞道
 法務部長 津田 清章
 花園 會 館 長 (兼) 松井 宗益

京都市右京区花園妙心寺町六四
 〒616-8035 ○七五(四六三)三二二一

暑中御見舞い申し上げます

京都市下京区堀川通花屋町下ル 〒600-8501 〇七五(三七)五一八一 F A X 〇七五(三五)一一二二一	同 松原功人	同 菅 義成	同 浅野弘毅	同 武田昭英	総務 不二川公勝	総務 長武野以德	浄土真宗本願寺派							
浄土宗宗務庁 京都市東山区林下町四〇〇一八 〒605-0062 〇七五(五二)二二〇〇(代) F A X 〇七五(五三)五一〇一五 浄土宗東京事務所 東京都港区芝公園四一七一四 〒105-0011 〇三(三四)三三三五一(代) F A X 〇三(三四)三三四〇七四四	職員一同	同和推進 出口芳演	出版室長 小林正道	総長公室長 豊岡 隼尔 <small>霜袿素上人 八百年大遡事務局長</small>	東京事務所長 袖山 榮真	社会局長 大島 良彦	財務局長 曾和 義雄	教学局長 小林 昭五	総務局長 松本 眞岳	宗務総長 水谷 幸正	浄土門主 中村 康隆	浄土宗		
和歌山県伊都郡高野町高野山一三三二 〒648-0294 〇七三(五六)五六一〇一一 F A X 〇七三(五六)四六四〇	堀川別院主監 京都宗務出張所長 佐々木 弘傳	東京別院主監 東京宗務出張所長 壽山 良知	教学部次長 倉岡 弘叔	企画室長 富家 海信	同和局長 佐々木 兼俊	内事 常岡 弘雄	財務部長 高橋 智運	山林部長 篠田 光海	法会部長 中西 啓寶	執学部長 岩坪 眞弘	総務部長 眞田 有範	執行部長 土生川 正道	管座主 和田 有玄	総本山金剛峯寺 高野山真言宗宗務所
大津市坂本四丁目六番一号 〒520-0113 〇七七(五七)九〇〇二二 F A X 〇七七(五七)九二五二六	一参 久保智尚 <small>偶を照らす 運動総本部長</small>	社会部長 秦 順照	教学部長 小堀 光實	財務部長 大谷 正道	法人部長 稲岡 慈順	総務部長 工藤 秀和	宗務総長 西郊 良光	天台座主 渡邊 惠進	天台宗務庁					

暑中御見舞い申し上げます

<p>京都府東山区東大路七条下ル 東瓦町九六四 〒605-0951 〇七五(五四)五三六一</p>	<p>宗務出張所長 別院執事 鈴木中也</p>	<p>執務部長 芙蓉良英</p>	<p>執務部長 金剛照欣</p>	<p>教化部長 御嶽隆英</p>	<p>執務部長 原弘隆</p>	<p>執務部長 桑澤宥康</p>	<p>宗務総長 小林照宥</p>	<p>管 主長 宮坂宥勝</p>	<p>真言宗智山派宗務庁 総本山智積院法務所</p>
<p>東京都文京区大塚五十四〇一八 〒112-0012 〇三(三九四五)〇六三九</p>	<p>真言宗豊山派総合研究院 院長 加藤精一</p>	<p>田代弘興</p>	<p>専養僧正四百年、頼瑜僧正七百年 御遠忌記念事業委員会 事務局長</p>	<p>教化センター長 菅野秀浩</p>	<p>財務部長 横山裕教</p>	<p>教務部長 鈴木道雄</p>	<p>教化部長 根岸榮宏</p>	<p>総務部長 鴫晃秀</p>	<p>真言宗豊山派宗務所</p>
<p>横浜市神奈川区鳥越三八 〒221-0064 〇四五(四三)一一二〇一</p>	<p>副統理 岡野正純</p>	<p>副統理 岡野鄰子</p>	<p>統 理 岡野正貫</p>	<p>孝道山 本仏殿</p>	<p>香川県善通寺市善通寺町 〒765-8506 〇八七七(六二)〇一一一 三一三一</p>	<p>宗務総長 榎原禪澄</p>	<p>執行 長 榎原禪澄</p>	<p>真言宗善通寺派宗務庁 総本山善通寺</p>	
<p>日進市岩崎台一一二四〇 〒470-0135 〇五六一七(三)三三二五八 観音寺内</p>	<p>同 岡島博司</p>	<p>同 吉田教行</p>	<p>副会長 玉井康之</p>	<p>愛知県仏教会</p>	<p>東京都葛飾区柴又六一十七一二十 万福寺内 〒125-0052 〇三(三六五七)四五八八 FAX 〇三(三六五七)八五六三</p>	<p>事務局長 垣内善勝</p>	<p>理事長 大谷博通</p>	<p>東京都仏教連合会</p>	

暑中御見舞い申し上げます

京都市伏見区醍醐東大路町二二 〒601-1325 ○七五(五七二)〇〇〇二 F A X ○七五(五七二)三九三九	執務部長 壁瀬宥雅	執学部長 田村照晃	執総務部長 岡田祐雄	執宗務総長 仲田順和	座管 主長 麻生文雄	真言宗醍醐派宗務本庁 総本山醍醐寺寺務所			
さいたま市高砂四一三一一八 〒336-0011 ○四八(八六二)二二三八 F A X ○四八(八六四)六六四九	同 小久保隆福	同 藤田得三	常務理事 腰塚麟也	専務理事 萩野映明	同 勝山良盛	副会長 目黒靖淳	会 長 酒井文雄	財団法人 埼玉県佛教会	
事務局 大阪市住吉区墨江三十七一八 〒558-0043 ○六(六六七)三二五九 F A X ○六(六六七)三二五〇四	事務局長 井桁雄弘	同 細井光道	同 麻生弘道	同 辻本戒雲	副会長 北村日照	会 長 増田貞圓	大阪府佛教会		
奈良県生駒郡平群町信貴山三二八〇一 〒636-0923 T E L ○七四五(七二)二七七七 F A X ○七四五(七二)二七七七	寺務長 野澤密孝	宗務長 鈴木貴晶	前管長 鈴木風永	管 長 田中真瑞	信貴山真言宗 総本山朝護孫子寺	神戸市須磨区須磨寺町四一六一八 〒654-0071 ○七八(七三二)〇四一六	寺務長 吉井恵貫	貫 主 小池弘三	真言宗須磨寺派 大本山須磨寺

暑中御見舞い申し上げます

<p>京都市右京区御室大内三三 〒616-8092 〇七五(四六一)一一五五 FAX 〇七五(四六四)四〇七〇 URL http://www.ninnaji.or.jp E-mail office@ninnaji.or.jp</p>	<p>執行部 長 折田 祐善</p>	<p>執学部 長 宮本 光研</p>	<p>総務部 長 大塚 聖純</p>	<p>執行部 長 中井 龍照</p>	<p>管門 長 跡堀 智範</p>	<p>総本山 仁和寺 真言宗 御室派</p>									
<p>京都市下京区烏丸通七条上る 常葉町七五四番地 真宗大谷派 東本願寺内 〒600-8505 〇七五(三七二)九一八一</p>	<p>事務総長 田代 賢治</p>	<p>監事 長谷雄 良祐</p>	<p>同 豊田 元彦</p>	<p>同 吹田 良忠</p>	<p>同 伊藤 喬淳</p>	<p>同 桃井 晋城</p>	<p>同 王丸 儼英</p>	<p>同 村上 俊鳳</p>	<p>同 杉若 恵隆</p>	<p>同 小田 順和</p>	<p>同 細川 景一</p>	<p>同 牧野 達雄</p>	<p>理事 武野 以徳</p>	<p>理事 三浦 崇</p>	<p>京都府仏教連合会</p>
<p>横浜市中区大平町九六 西有寺内 〒231-0859 〇四五(六六一)〇一六六</p>	<p>事務局 長 和田 大雅</p>	<p>同 斉藤 隆法</p>	<p>同 松蔭 英龍</p>	<p>同 倉田 隆常</p>	<p>副会長 本間 孝康</p>	<p>会長 横山 敏明</p>	<p>神奈川県仏教会</p>								
<p>宝塚市米谷字清シ一番地 〒665-0837 〇七九七(八六六)六六四一 FAX 〇七九七(八六六)六六六〇 ホムページ http://www.kiyoshikojin.or.jp</p>	<p>執行部 長 藤本 浄海</p>	<p>管主 長 坂本 光謙</p>	<p>真言三寶宗 大本山清澄寺</p>		<p>本山有清寺 〒602-8336 京都市上京区一条通七本松西入 滝ヶ鼻町一〇〇五番地の一 TEL 〇七五(四六三)四六二〇(代) FAX 〇七五(四六三)四六五一 本門佛立宗 宗務本庁 〒602-8377 京都市上京区御前通一条上る 東堅町一一〇番地 TEL 〇七五(四六一)一一六六(代) FAX 〇七五(四六四)五五九九</p>	<p>宗務総長 高尾 日音</p>	<p>講 有野 崎日丞</p>	<p>本門佛立宗 本山有清寺</p>							

暑中御見舞い申し上げます

京都府宇治市五ヶ庄三番割三四 〒611-0011 〇七七四(三三)三九〇〇 F A X 〇七七四(三三)六〇八八	庶務部長 鈴木梁山	教学部長 秦旭光	財務部長 中島義晃	宗務総長 赤松達明	管長 仙石泰山	黄檗宗大本山萬福寺 黄檗宗宗務本院	
長岡市上田町二二二五 徳聖寺内 〒940-0074 〇二五八(三三)一五八六	事務局長 小林秀徳	同 本田義元	同 藤原馨	同 春日浩三	副会長 蒲原靈秀	会長 中村啓識	新潟県仏教会
奈良県吉野郡吉野町吉野山 〒639-3115 〇七四六(三二)八三七一	宗務総長 田中利典 執行 長	管長 五條順教	金峯山修験本宗 総本山 金峯山寺	京都市右京区嵯峨大沢町四 〒616-8411 〇七五(八七)〇〇七一 F A X 〇七五(八八)四九二一	宗務総長 坂口博之 事務 長	管門長 片山宥雄	真言宗大覚寺派 大本山 大覚寺
大阪府泉佐野市大木八番地 〒598-0023 〇七二四(五九)七一〇一 F A X 〇七二四(五九)七一〇一	貫管主 長東條仁哲	真言宗犬鳴派 大本山 犬鳴山 七宝瀧寺	東京都文京区湯島四一六一二二 湯島ハイタウンB一二二一 〒113-0034 〇三三八(一四)三四六四	新義真言宗	宝塚市中山寺二丁目十一一 〒665-8588 〇七九七(八七)〇〇二四 F A X 〇七九七(八七)九八七七	大本山中山寺	真言宗中山寺派

暑中御見舞い申し上げます

京都市左京区岩倉幡枝町九十一 〒606-0015 ○七五(七九)七一一 FAX ○七五(七九)七二六七	庶務部長 島田幸晴	教務部長 大森俊栄	社会部長 大塚正純	布教部長 早川義正	財務部長 藤崎行学	宗務次長 渡辺昭夫	宗務総長 中村通義	管 長 中山日暁	顕本法華宗					
東京都港区芝四三一一四 〒108-0014 ○三(三四五五)五八五一	同 佐藤健	監 事 林行雄	常務理事 高島孝範	同 永野健	同 福山諦法	同 高崎直道	理 事 梶山雄一	理 事 長 信楽峻磨	会 長 沼田智秀	財団法人 仏教伝道協会				
岐阜市西野町三一 岐阜西別院在会所西側入口 〒500-8882 ○五八(二六六)七八〇三 FAX ○五八(二六六)七八〇三	事務局長 浅野義光	理 事 長 杉山令憲	会 長 寺町研山	岐阜県仏教会							大阪市鶴見区緑三二四二二二 〒538-0054 ○六(六九)二二〇一	念 法 眞 教 教 団 総 本 山 金 剛 寺		
神戸市兵庫区北山町十二一五 立江寺内 〒652-0053 ○七八(五二)一九七五	同 水谷修夫	同 雲井世雄	副 会 長 大谷昭世	会 長 井上紀生	兵庫県仏教会							松山市土居町一〇五九 万福寺内 〒791-1115 ○八九(九五七)七三四一	副 会 長 神野龍幸 同 挟間敬宗	愛媛県仏教会

暑中御見舞い申し上げます

<p>大阪府平野区平野上町 一―七―二六 〒547-0045 〇六(六七九一)〇〇二六</p>	<p>財務部長 久保良方</p>	<p>庶務部長 辻康彦</p>	<p>教学部長 山田隆章</p>	<p>宗務総長 尾垣良格</p>	<p>管長 白井慈勲</p>	<p>融通念佛宗 総本山大念仏寺</p>
<p>東京都渋谷区千駄ヶ谷 四―五―九一―F 〒151-0051 〇三(五七七二)〇六七七 FAX 〇三(五七七二)〇六七七</p>	<p>事務局長 林 恵智子</p>	<p>副理事長 高井 仲子</p>	<p>理事長 島田 喜久子</p>	<p>副会長 大賀 美都子</p>	<p>名譽会長 鷹司 誓玉</p>	<p>社団法人 全日本仏教婦人連盟</p>
<p>神奈川県藤沢市西富一―八―一 〒251-0001 〇四六六(二三)七二七六</p>	<p>法主 河野 憲善</p>	<p>時宗 総本山清浄光寺(遊行寺)</p>		<p>東京都台東区浅草二―三―一 〒111-0032 〇三(三八四二)〇一八一 FAX 〇三(三八四五)六九三三</p>	<p>貫首 清水谷 孝尚</p>	<p>聖観音宗 浅草寺</p>
<p>東京都目黒区中目黒五―二―四―五三 〒153-0061 〇三(三七二)七六〇八 FAX 〇三(三七二)七六七三</p>	<p>事務総長 日下 悌宏</p>	<p>役員 一同</p>	<p>印度山日本寺 竺主 中村 康隆</p>	<p>福島市仁井田字中門二十 宝勝寺内 〒960-8166 〇二四(五四六)六六四二</p>	<p>専務理事 三宅 俊達</p>	<p>福島県仏教会</p>

信教の自由に関する委員会

六月十八日午後一時半より、明照会館会議室で、第二回信教の自由に関する委員会が開催された。小林正道事務総長の挨拶に続き、小山典勇委員長を議長に議事が進められた。前回到続き、靖国神社問題と、国立戦没者慰霊施設（仮称）等に関する宗派・個人の見解が、事前に配布された論点に沿って委員より示され、活発に意見交換が行われた。

その結果、仏教者として戦没者の追悼に関し、共通できる要件と認識をまとめること、そして早期に国や社会全般に対し、要請や提言等の具体的行動を示す方向で次回議論を進めることになった。そのための素案を委員長と事務局で検討し作成することになった。

また、この件に関し、仏教タイムス社よりアンケートが寄せられたが、本委員会で継続審議中である旨回答することになった。

総務委員会

五月十六日午後二時より、明照会館会議室で第一回総務委員会が開催された。

小林正道事務総長の挨拶の後、今期の総務委員会委員に委嘱状が伝達された。

委員会では、

- ① 加盟団体負担金検討委員会について
 - ② 各種委員会について
 - ③ 加盟宗派顧問弁護士連絡会開催について
 - ④ 第二十二回WFB世界大会について
 - ⑤ ルンビニー園マヤ堂復興について
 - ⑥ 国際交流と文化事業について
 - ⑦ 教化セミナーについて
 - ⑧ 同和推進について等
- 実務レベルでの協議と意見交換が行われた。

日韓・韓日仏教交流

身延山大会



五月二十三

日午前九時より、身延山久遠寺で第二十三回日韓・韓日仏教交流身延山大会が開催された。本会から福田亮二社会部次長が出席した。

身延山久遠寺での平和祈願法要

日韓両国より二百数十名

が参加し、藤井日光久遠寺法王大導師のもと平和祈願法要が、盛大に勤修された。法要では、献灯・献花に続き、宮林昭彦大会会長が表白文を奉読され、両国の仏教徒の交流親善を通し世界平和の実現を祈念された。次に藤井日光大会総裁、宮林昭彦会長の挨拶の後、本会大谷光真会長の祝辞を福田次長が代読した。

本堂前にて記念撮影を行い、続いて講堂で基調講演が行われた。日本側から望月海淑身延山大学名誉教授が「二十一世紀をリードする仏教の理念は」、韓国側より金相鉸東国大学校史学科教授が「東西文明の架橋としての仏教思想」というテーマで講演され、大会宣言のあと閉会式を迎えた。

同朋大会

六月一日午後十二時三〇分より日比谷公会堂で真宗大谷派東京教区主催による「同朋大会」が開催された。本会から宮川宏生財務部長が出席した。

大会テーマを「濁世を仏法領としていきる」と題して行われ、千七百人が参加した。

大会では、藤井学昭師（茨城県東海村・願船寺副住職）が在住する東海村の原発事故を通して意見交換を行い、続いて作家の五木寛之氏が「信の時代へ」と題し講演した。

スリランカ仏教四法王共同声明発表記者会見及び 宗教者による和解と平和に関する意見交換会

六月三日午後一時より、センチュリーハイアット東京で、スリランカ上座部仏教僧伽四法王の紛争和解へ向けた共同声明発表記者会見及び、スリランカ・日本の宗教者による和解と平和に関する意見交換会が世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会主催のもと行



日本の宗教者代表として挨拶する森理事長

われた。本会から森和久理事長、小林正道事務総長、渡邊宗徹国際文化部長、福田亮二社部次長が出席した。

共同声明発表記者会見では、四法王が同席し、二〇年にも及ぶ紛争の停戦と、スリランカ政府により進められている和平への取り組みを支持し、平和と発展に向けた日本への道徳的、政治的、精神的、物質的支援を要請された。

スリランカ国民は、この紛争により生活基盤を失い、特に貯水池の修繕が急務であり長期的な視点に立った和平プロセスの成功を願っていた。四法王が声明を発表することは初めてのことであり、和平実現に向けた強い意志が感じられた。また、六月十一日タイでスリランカ政府とタミル人反政府ゲリラとの間で、直接和平交渉が実現する運びとなり、その前に、仏教国である日本で声明を発表した。続いて意見交換会が行われ、日本仏教徒を代表し森理事長が挨拶し、スリランカ和平への願いを述べた。次に「和解と平和への提言」をテーマに両国を代表し、八名が意見を述べた。本会より小林事務総長が参加した。

和平への願い

本日ここに、世界宗教者平和会議日本委員会の御尽力により、スリランカにおける紛争和解のための、スリランカ上座部仏教最高指導者諸師と、我が日本仏教及び諸宗教指導者諸師との和解と平和に関する意見交換会、並びに共同声明発表記者会見が行われることに、心よりの敬意を表します。

人類は長い歴史の中において、自他の区別のない心で共存し合う世界を目指さなくてはならないことを忘れ、民族・宗教・政治等の違いから起る悲惨な争いを、絶え間なく繰り返して参りました。

スリランカにおかれましても、過去二十年近くにわたる争いにより多くの生命が失われたことに哀悼の意を表するとともに、残されたスリランカ国民が悲しみの奈落に落とされたことに對し同情の念を禁じ得ません。

我が国においても、武器に頼ったり、戦争に訴えてはならないとの仏陀の教えに背き、過去に数多くの不幸な戦争を繰り返しました。

私自身青年時代、国の命により一兵として第二次世界大戦に参戦し、修羅の中をさまよった苦い体験もっております。

いかなる理由があろうと、いかなる言い訳をしようとも、殺戮戦争を肯定することは許されることはありません。

今日この日を、縁により授かったお互いのかけがえない生命を尊重しあい、民族・宗教・政治等の違いを理解し認めあうことにより、慈悲と和合による世界平和への出発点としなくてはならないと信じます。

スリランカはじめ世界各地で起こっている醜い争いが、人類の果てしない対立と苦悩を捨てることにより迅速な終結に向かい、世界のすべての人々が、手とり足つらい、助け合い、励ましあっている時がくることを衷心より願ひ、精進努力していくことを誓い合おうではありませんか。

スリランカに一日も早く、真の和平が訪れることを切に祈念いたします。

合掌

二〇〇二年六月三日

財団法人 全日本仏教会 理事長 森 和 久

大谷光照元会長遷化



大谷光照浄土真宗本願寺派前門主が、六月十四日九十歳で遷化された。

一九二七年、十五歳で、二十三代門主に就任。一九五五年、一九六一年、一九六九年、本會会長を三期務め、日本仏教保育協会や世界宗教者平和会議などの発足に携わる。一九七〇年には、世界宗教者平和会議京都大会の名譽総裁を務めるなど平和運動にも貢献され、仏教界全般の協調、発展にご尽力された。

二條恭仁子副会長逝去



二條恭仁子副会長が、七月六日八十五歳で逝去された。

平成十三年より全日本仏教婦人連盟会長を務められ、世界宗教者平和会議(WCRP)理事としても会の発展にご尽力された。

事務局録事

六月一日

- 一日 真宗大谷派同朋大会出席
- 三日 東京都仏教連合会総会出席
スリランカ紛争和解と平和に関する共同声明文発表記者会見出席
- 六日 局内会議
- 十三日 国際仏教興隆協合理事会出席
- 十四日 法律相談
- 十七日 ルンビニー委員会
- 十七日 同和推進担当者連絡会
- 十八日 信教の自由に関する委員会
- 二十日 常務理事会・局内会議
- 二十一日 浄土宗同和研修会出席
- 二十七日 法律相談
- 二十八日 部落解放・人権研究所総会出席
- 七月一日(一日、十一日)
 - 二日 第六〇回東京お盆まつり出席
 - 三日 日宗連幹事会・理事会出席
 - 四日 天台宗人権啓発公開講座出席
 - 四日 局内会議
 - 六日 仏教NGOシンポジウム出席
 - 曹洞宗被差別戒名物故者追善法要参列
 - 九日 千鳥ヶ淵墓苑改修ヒアリング出席
 - 十、十一日 二條恭仁子副会長葬儀参列
 - 十一日 法律相談

人事

就任 理事 升巴隆夫(北海道仏教連盟)

評議員

- 中井龍照(真言宗御室派)
- 湯浅高明(真言宗泉涌寺派)
- 日谷法泉(真宗大谷派)
- 林 治(真宗大谷派)
- 佐藤智仙(福島県仏教会)
- 田中光成(東京ブディストクラブ)
- 藤田誓之(浄土真宗本願寺派)
- 富永愼秀(浄土真宗本願寺派)

退任

- 松藤誠哲(北海道仏教連盟)
- 佐藤令宣(真言宗御室派)
- 平野暎哉(真言宗泉涌寺派)
- 菊池顯正(真宗大谷派)
- 里雄康意(真宗大谷派)
- 伊藤耀道(福島県仏教会)
- 佐藤功岳(東京ブディストクラブ)
- 富永愼秀(浄土真宗本願寺派)
- 菅原 良(浄土真宗本願寺派)

哀悼

- 往生台舜師(全仏元副会長) 六月十三日遷化 八十八歳
- 聖観音宗浅草寺前貫首 後藤純一師(全仏元常務理事) 六月十一日遷化 九十七歳
- 臨済宗妙心寺派元総長 片岡義道師(全仏元評議員) 六月十六日遷化 八十三歳
- 天台眞盛宗元宗務総長